

2023年度

Peach Kokorozasi School Plus

開講式・基調講演

登壇者：立命館大学

古気候学研究センター長・教授

中川 毅氏

講演テーマ：「気候変動と不確実な未来

——「想定と対策」の限界と功罪——」



※ アンケートは受講者の回答をそのまま転記しております

2023年度PKS+ 第1回アンケート集計結果

研 修 日：2023年5月23日(火)

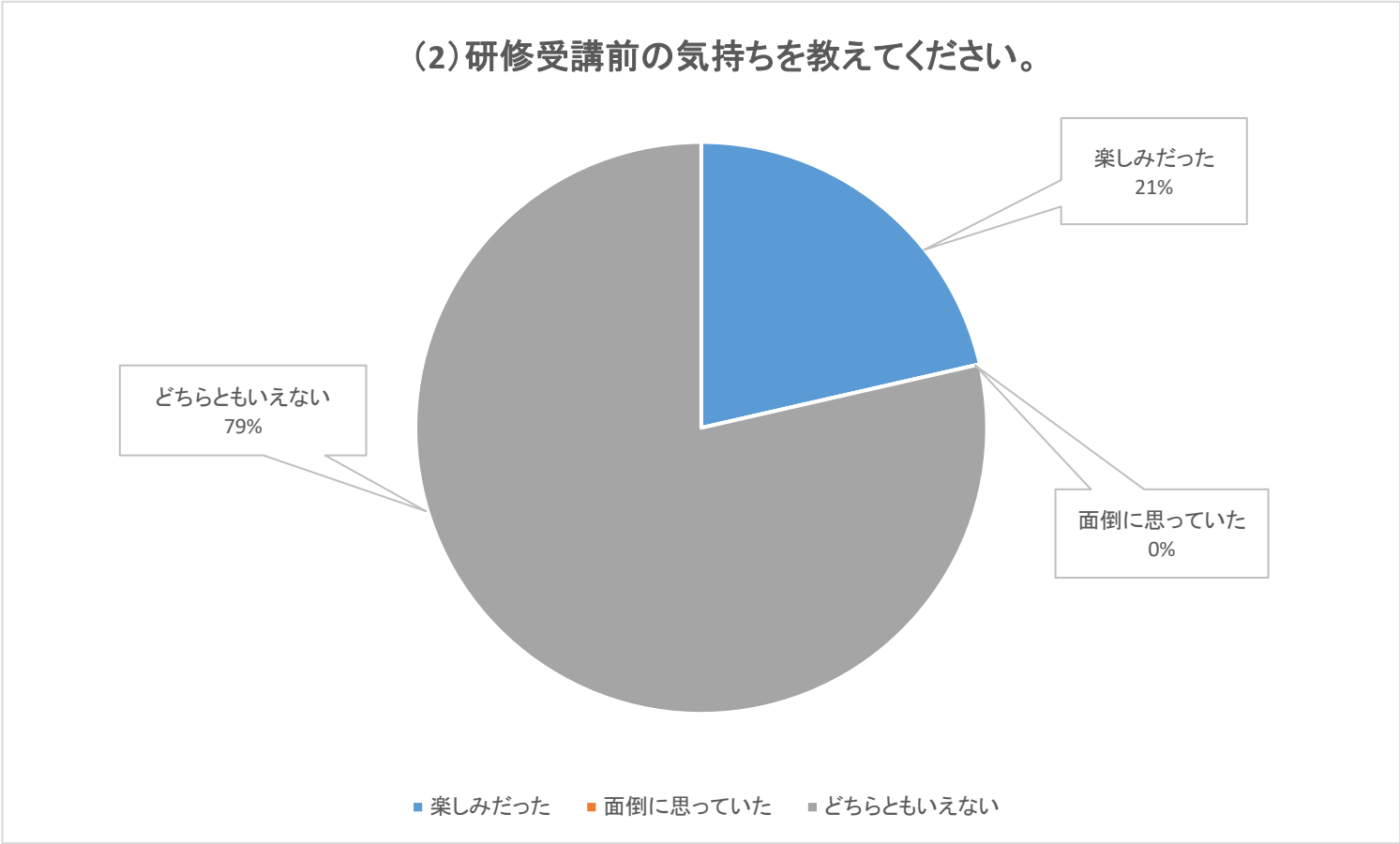
登 壇 者：立命館大学 古気候学研究センター長・教授 中川 毅 氏

講演テーマ：「気候変動と不確実な未来 ――「想定と対策」の限界と功罪――」

(1) 中川毅氏の講義はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

大変興味深い内容でした。地質学から現代のビジネスのあり方に繋げるロジックにとっても納得した。
誰もが関心がある地球温暖化を始めとした将来の気候予測に対して、あまり聞きなれない古気象学という視点で研究されており、過去の地球の気候を知ることが、如何に将来を予測する上で重要かが良く分かり、大変興味深く聞く事が出来ました。また、生産性を追求した現代社会では、急激な変化に弱く、自然界だけでなく社会や企業においても多様性が大切であることを学ぶことができ、今後の人材育成において、活かして行きたいと思いました。先生の話し方、人柄にもとても親しみを覚えました。このような機会を与えて頂けたことを大変感謝しております。
先生の熱が伝わる楽しい講義でした。多様な視点で、ものを見、捉えることの面白さを教えて頂きました。
早速、今までにない視点での物事の捉え方、考え方を学んだ気がしています。自身の今の業務、課題に対しても必要な視点、欠けている視点があるのではと考えるきっかけとなりました。
大変興味深いものでした。地質学的なアプローチから将来の気候変動を予測していること、温暖化か寒冷化も大事だが、気候が安定しているかボウが高いのかが重要であること、それを農耕か狩猟採集とに結び付けた考察等々。「想定と対策」についてネガティブなサブタイトルがついて講演も聞いたが、その通りとも思う反面、我々ビジネスマンは短期的には安定した状態を想定して、その前提のもとに活動しなければならず、実際にご示唆をどう活かせば良いか、今後考えていかねばと思いました。ありがとうございました。
非常に興味深い講演ありがとうございました。中川先生のパワフルかつ軽妙な語りで最初から引き込まれながらも、「分からないと言う事が分かった」「証明できない事ははっきりした」というところが どうしても落ち着きませんでした。現代は不確実、正解がない中で仕事をしている、と 言葉ではよく聞くのですが、どうしても正解を求めてしまう自分の考え方に改めて気づかされたのが 大きかったです。加えて、想定外の世界で勝ち抜くためにはどんな人材が活躍するか分からないから 多様性が必要、という言葉が非常に腹落ちしました。女性の経営層の話が良く出てきますが 男女だけの2種類の話ではなく、色々な人が個性を発揮できる会社・社会が発展出来ると感じました。
テーマを読む限り古気候学というのは全く知らなかったが講義が始まってすぐに地球の始まりから現代までの気候の変化に伴い今後どうなっていくか？という内容に非常に興味が沸いた。最後の質問での回答でもあったが地球温暖化防止というか二酸化炭素排出量削減など現在世の中で進めているSDGsに繋がる話だった。地質学視点からみた地球の移り変わりなど今までは漠然と報道やメディアで地球環境といった内容だけフォーカスされ詳細な部分はなかなか感じることはなかったが機会があれば他中川先生の講義も受けたいと思った。
話の組み立て方が非常に上手いなと感じました。
年縞という媒体を分析することで、何万年もの過去の地球の気候を解明できることが大変興味深いと感じました。またその分析結果により、過去繰り返される気候の変化にも例がない気温の上昇が直近で起こりうる非常事態に直面していると改めて思い知らされました。
大変興味深い内容であり また、中川先生の話すスピード等も適切でした。
法則と非法則の関係をわかりやすく解説いただき、また気候システムと株式システムが類似しているなど、身近な例も参照いただいたので非常に理解しやすかった。さらに、気候学を論じているところから、「想定外の時代を生きる」「多様性受容」を説く話に帰結させ、非常に惹かれる内容であった。
中川先生の話（話術）に引き込まれました。気候変動から多様性に繋がるストーリーは素晴らしく、興味深く拝聴しました。
気候変動と不確実な未来という題からどのようなお話かと思っておりましたが、最終的に非常に興味深いお話でした。現代の社会変動の激化の中で非常に的を得たお話と感じました。ありがとうございました。

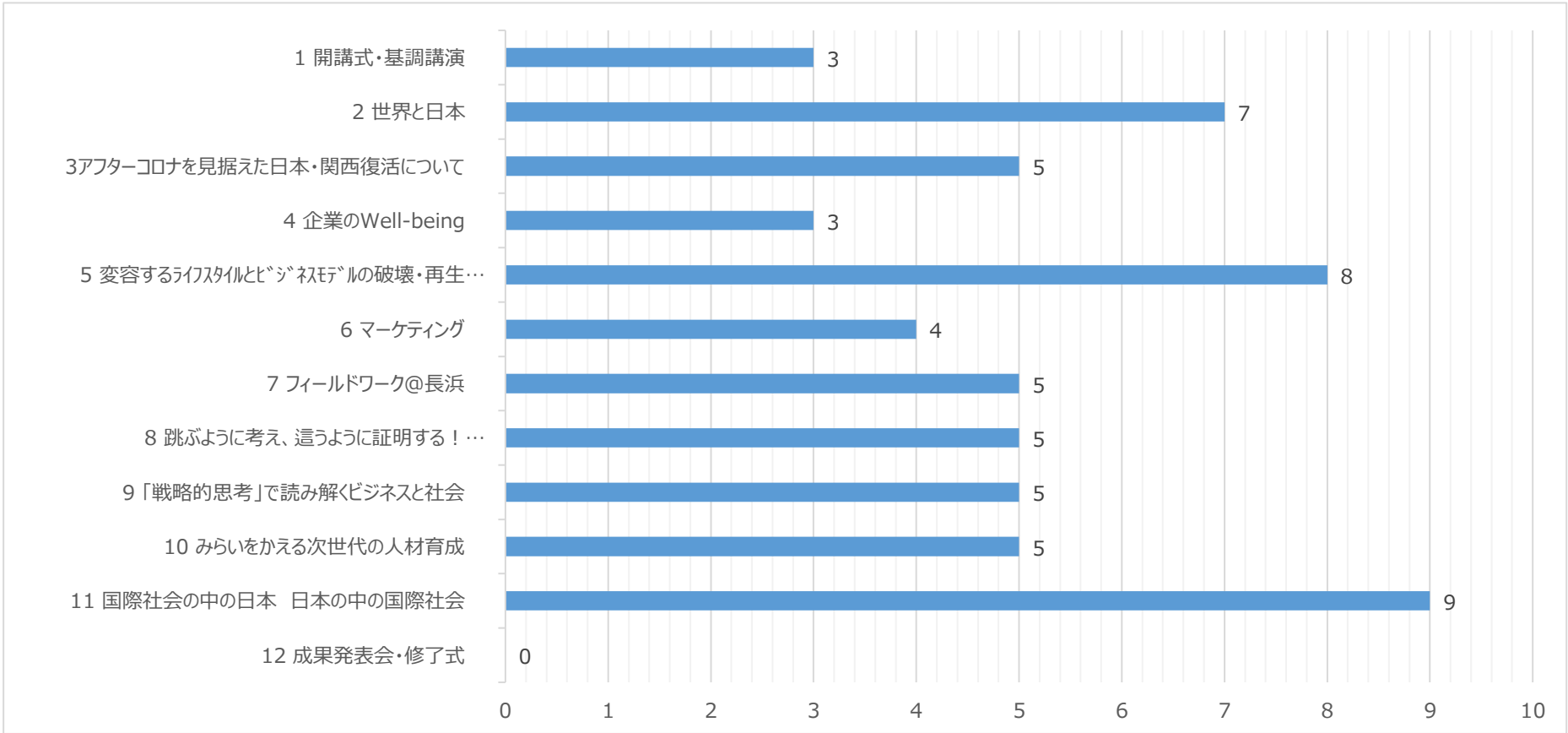
(2) 研修受講前の気持ちを教えてください。 【楽しみだった、どちらともいえない、面倒に思っていた】



その理由を100文字以内でご記入ください。

会社から行ってこいと指示されたものなので、何がなんだかよくわからない状況だったので。
日常の業務に追われている状況で研修を受ける事になる為、負担が増すことに抵抗感はあるが、前年に受講した従業員からも大変満足できる研修だったと聞いており、自分の成長の為にも受講したい気持ちが強くなった。
いろいろなテーマの話題を聴くことは楽しみだが、議論や異業種交流会等の場が苦手なため
業務繁忙の中で最後まで前向き、積極的に参加できるか不安がある中で、講義の受講や異業種の方との交流の中で新たな視点や考えを得られるチャンスと捉えています。
スクールは楽しい反面、足許業務が多忙であるため。
直近、自分でも学びが足りない事と人脈に弱みがあると感じていたのでお話を頂き、ありがたいと思いました。一方で通常業務・家事育児との両立に対しやや心配もありました。
色々なセミナーを受講はしておりますが内容は進め方に違いはあるものの結論は同じ内容のセミナーが多くありました。正直受講前はそのような気持ちは持っていました。
効果的な研修とすることが出来るか分からないため
自分自身を向上させることは常に意識しているので、講師の方や仲間から多くのことを学べる機会を持てたことは楽しみでしたが、異業種の方との交流など初めての事が多いので不安や緊張もありました。
学びの機会を会社から頂き感謝です。せっかく頂いた機会ですのでそんなことでも吸収していくつもりです。
これまで気候学をあまり触れたことがなく、自身の見識を広げるよい機会だと考えていたため。
楽しみが半分、不安も半分でした。この機会を得て、これまで触れることの無かったテーマに積極的に取組むことにより、自分自身が成長できるのではないかと、深みのある人間になれるのではないかと期待しています。
よくある気候変動のお話（気温上昇等の話）かと思っておりました。しかし現在の多様性に関わる根本的な考え方などを教わった気が致します。

(3) 興味を持ったカリキュラムはどれですか。（複数回答可）



(4) 1年間の意気込み

講義、研修生の方の関わりを通じて、新しい考え方を吸収したいです。
研修を通して新たな知識を学ぶだけでなく、他の受講者の方のご意見を聞いて、視野を広げる機会にしたいと思います。楽しい1年間にしたいと思います。皆さん、よろしくお願い致します。
これからの仕事や自分の生活を面白く豊かにする気付きやアイデアが見つけられるよう頑張りたいと思います。
広い視野を持った人間になれるよう、講義や異業種の方から多くを吸収したいと思います。楽しんで取り組みます。
皆さんと切磋琢磨して少しでも成長出来たらと考えています。宜しくお願い致します。
1年間しっかり学び、一緒に研修出来る皆様とのご縁も大切にしたいと思います。早速ですが、是非当社ビアガーデンにて交流いたしましょう！
社会人人生で営業しか経験がありません。今回同じチームとして受講される方は職種も業種も様々なので色々な意見や気づきなど学んでいきたいと思っています。
有意義な研修としたいです
異業種の方と交流できる機会は初めてなので、皆さんとお互い良い刺激を与えながら一緒に自身を向上できたらいいなと思います。楽しみにしていますので宜しくお願いします。
皆勤賞 頑張ります！
自分の新しい興味分野を広げるチャンスになればよいなと思います。
イノベーションを起こし、当社と地域社会に貢献・還元できるようしっかり取り組んでまいります。他の受講生のみなさんと交流させていただき、多様な知見を学ぶことを楽しみにしております。
これまでにあまり考えることの無かったテーマに触れ、一生懸命に考える一年にします。それにより自分自身を大きく変化させたいと思います。
他業種との関わりからの気づきを1つでも増やしていきたいと考えております。